

令和2年度事業計画

I 基本方針

政府は、「経済政策の方向性に関する中間整理（平成30年11月）」において、「少子高齢化の進行、人手不足の高まりの中で、労働生産性や付加価値の向上を通じて、潜在成長率を引き上げ、経済成長の壁を打ち破る必要がある。」と成長戦略の方向性を示しています。

更に、働く意欲のある高齢者への対応について「人生百年時代を迎え、働く意欲がある高齢者がその能力を十分に発揮できるよう、高齢者の活躍の場を整備することが必要である。（中略）地方自治体を中心とした就労促進の取組やシルバー人材センターの機能強化、求人先とのマッチング機能の強化、安全・健康の確保など、高齢者が働きやすい環境を整備する。」としています。

このような国の施策の実現を目指し、当センターにおいても、「高齢者が地域で働くことを通じて、活力ある高齢社会・地域社会づくりに貢献するとともに高齢者が健康で充実した生活ができること」を基本理念とし、「シルバープラン青梅 第3次長・中期計画」の基本方針に基づき、令和2年度の事業計画を策定しました。

1 地域への貢献

地域を中心とした組織活動を展開し地域社会に貢献します。

2 丁寧な仕事の推進

「丁寧」、「確実」、「親切」な就業を推進し、誰からも愛され親しまれるシルバーをめざします。

3 安全就業

安全はすべてに優先し「事故ゼロ」をめざします。

4 生きがい

会員が生きがいをもって就業できるよう就業機会の確保に努めます。

5 効率的な組織運営

効率的で開かれた組織運営をめざします。

II 事業計画

1 受託事業

(1) 適正就業の推進

適正就業ガイドラインにもとづき、発注者ならびに会員に対し、事業の仕組み等を啓発し、適正就業を推進します。また、請負による就業とともに、派遣事業についても推進していきます。

(2) 受注作業の迅速化

受注が季節的に集中する職種においては、応援体制を取り入れ効率的、迅速に対応します。

(3) 就業規約等の啓発

全ての会員が、センターの基本理念や就業規約等を理解したうえで就業できるよう新入会員研修会、接遇研修会等を通じて啓発します。

2 独自事業

(1) パソコン教室

一般市民を対象とするパソコン教室の受講者の増加を図るため、新規講座について検討するとともに、イベントや市広報を活用しPRに努めます。

(2) シルバーショップ「よりみち」

広く市民に「よりみち」を利用していただくため、展示販売物の充実を図るとともにイベントを活用しPRに努めます。

(3) 東原プール売店

子供たちに好評を得ているものの、夏季の厳しい就業環境における事業であることを踏まえ、会員の健康管理等に配慮しながらサービスの向上に努めます。

3 リサイクル事業

会員がもつ技能を活用し、粗大ごみとして出された再生可能な物品を再生・販売して資源リサイクルに努めます。また、人気物品を確保し、販売点数の増加を図るとともに、商品の配送など利用者サービスの向上に努めます。

4 普及啓発事業

(1) 就業の場の確保・拡充を図るため、市民センター等市施設へ会報や普及啓発パンフレットを配置し、ピーアールに努めます。

(2) 「いきいきシルバーまつり青梅」の開催や「産業観光まつり」に参

- 加し、市民へシルバー事業の普及啓発に努めます。
- (3) ホームページの充実を図り、情報提供に努めます。

5 研修・講習事業

会員の資質、技能の向上や安全就業を推進するため、次の事業を実施します。

- (1) 新たな就業場所で質の高いサービスを提供するため、接遇研修等を実施し、就業にあたっての基本的なルール等の習得に努めます。
- (2) 安全就業を推進するため、刈払機等機器取扱い研修等を実施し、事故防止に努めます。
- (3) 夏季の健康管理を目的として、熱中症予防研修を実施します。
- (4) 連合が主催する研修に積極的に参加し、役職員の資質の向上に努めます。
- (5) 会員が、技能向上のため参加する就業支援講習に対し、支援します。
- (6) 新入会員に対しては、センター事業の理念をはじめとする基本的事項が習得できるよう、入会説明会、新入会員研修会を実施します。

6 就業開拓事業

- (1) 市内事業所に対する個別訪問の実施

市内大規模事業所等に対して個別訪問を行ない、新規就業開拓に努めます。

- (2) 女性会員の就業機会の確保・拡大

女性委員会による会報発行、各種講座等の開催を進めるとともに、女性会員の就業実態、就業の課題等に関する検討を行ない、女性の特性を生かした就業の場の確保・拡充を図ります。

- (3) 労働者派遣事業の推進

会員がもつ知識、経験を有効に活かし、多様な就業機会を確保するため「シルバー人材センター等労働者派遣事業」の事業所として、業務の転換を推進します。

7 相談事業

会員間のトラブルや就業上の悩みごとなどを早期に解決するため、就業相談窓口を開設します。

8 安全就業推進事業

「事故ゼロ」をめざし、安全就業を推進するため、次の事業を実施し

ます。

- (1) 「安全適正就業強化月間」、「冬期傷害事故防止月間」、「私は事故を起こさない大会」、「健康体操講習会」、「熱中症対策講習会」を実施し、安全意識の高揚と事故防止に努めます。
- (2) 職場巡回を実施し、各職場の安全就業実態の把握、点検に努め、改善の必要な職場においては改善策を講じます。
- (3) 青梅警察署と連携し、就業途上等の交通事故を防止するため「自転車交通安全教室」などを実施します。

9 地域への貢献

(1) ボランティア活動の推進

地域班会議の活性化を支援するとともに、保育園等を中心とした地域班によるボランティア活動を積極的に実施し、地域社会に貢献します。

10 組織運営

(1) 危機管理およびBCP（事業継続計画）の推進

大規模災害等における危機管理およびBCP（事業継続計画）マニュアルにより、行動できるよう普及啓発に努めます。

(2) 個人情報および特定個人情報の保護・管理の徹底

個人情報保護方針および特定個人情報保護方針にもとづき個人情報等の保護と管理の徹底に努めます。

(3) 会員の事業参画推進

イベントの企画などへの会員の積極的な参画を推進します。

(4) 情報提供

会報「シルバー青梅」やホームページを活用し、情報提供に努めます。

(5) 未収金の早期回収

事業運営に大きな影響をおよぼす未収金については、督促を行うとともに、回収の方策を検討し、早期の回収を図ることにより、貸し倒れの防止に努めます。

(6) 事務機能の改善

シルバー事業の事務処理を迅速かつ効率的に処理するため、業務システムの充実を図るとともに、書類のペーパーレス化、情報セキュリティ対策等、事務改善に取り組みます。

令和2年度 収支予算書（正味財産増減計算）

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	625,500	625,500	1,251,000
正会員受取会費	625,000	625,000	1,250,000
特別会員受取会費	500	500	1,000
受託事業収益	427,404,210	6,346,790	433,751,000
受取配分金	377,896,000	0	377,896,000
受取材料費等	13,605,000	0	13,605,000
受取事務費	35,903,210	6,346,790	42,250,000
労働者派遣事業等受託収益	508,000	0	508,000
労働者派遣事業等受託費収入	508,000	0	508,000
受取補助金等	45,121,000	0	45,121,000
受取連合交付金	13,329,000	0	13,329,000
受取市補助金等	31,529,000	0	31,529,000
受取福祉・家事援助コーナー設置助成金	0	0	0
指定正味財産から振替	263,000	0	263,000
雑収益	26,000	26,000	52,000
受取利息	1,000	1,000	2,000
雑収益	25,000	25,000	50,000
経常収益計	473,684,710	6,998,290	480,683,000
(2) 経常費用			
事業費	473,684,710		473,684,710
支払配分金	377,896,000		377,896,000
支払材料費等	7,925,000		7,925,000
職員基本給	19,307,120		19,307,120
職員特別手当	6,855,840		6,855,840
職員諸手当	3,906,320		3,906,320
法定福利費	6,279,920		6,279,920
福利厚生費	78,200		78,200
退職給付費用	782,920		782,920
臨時雇賃金	9,414,760		9,414,760
弔慰金	9,200,000		9,200,000
会議費	295,000		295,000
旅費交通費	2,290,000		2,290,000
通信運搬費	1,267,100		1,267,100
減価償却費	1,039,550		1,039,550
消耗什器備品費	242,000		242,000
消耗品費	4,410,520		4,410,520
修繕費	1,135,000		1,135,000
印刷製本費	368,500		368,500
燃料費	1,560,000		1,560,000
光熱水料費	1,451,700		1,451,700
賃借料	6,181,820		6,181,820
保険料	4,504,000		4,504,000
手数料	298,080		298,080
委託費	4,309,280		4,309,280
諸謝金	373,000		373,000
租税公課	1,443,800		1,443,800
支払負担金	751,280		751,280
自転車登録証代金	118,000		118,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
管理費		6,998,290	6,998,290
職員基本給		1,678,880	1,678,880
職員特別手当		596,160	596,160
職員諸手当		339,680	339,680
法定福利費		546,080	546,080
福利厚生費		6,800	6,800
退職給付費用		68,080	68,080
臨時雇賃金		372,240	372,240
弔慰金		800,000	800,000
旅費交通費		487,000	487,000
通信運搬費		107,900	107,900
減価償却費		183,450	183,450
消耗品費		285,480	285,480
印刷製本費		232,500	232,500
光熱水料費		150,300	150,300
賃借料		828,180	828,180
手数料		25,920	25,920
委託費		206,720	206,720
租税公課		60,200	60,200
支払負担金		18,720	18,720
雑費		4,000	4,000
経常費用計	473,684,710	6,998,290	480,683,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	57,785,930	4,104,070	61,890,000
一般正味財産期末残高	57,785,930	4,104,070	61,890,000
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収 益			
収益計	0	0	0
(2) 費 用			
一般正味財産への振替額	262,933	0	262,933
費用計	262,933	0	262,933
当期指定正味財産増減額	△ 262,933	0	△ 262,933
指定正味財産期首残高	2,660,336	0	2,660,336
指定正味財産期末残高	2,397,403	0	2,397,403
III 正味財産期末残高	60,183,333	4,104,070	64,287,403